

チームビューワー、Microsoft Azure Marketplace と Microsoft AppSource で『TeamViewer Tensor』と『TeamViewer Frontline』の提供を開始

【2022年4月6日】リモート接続ソリューションのグローバルリーダーである [TeamViewer](#) (以下、チームビューワー、当社) は、[Microsoft Azure Marketplace](#) と [Microsoft AppSource](#) で法人向けソリューションであるリモート接続クラウドプラットフォームの『[TeamViewer Tensor](#)』と拡張現実 (AR) プラットフォームの『[TeamViewer Frontline](#)』を提供します。これにより、マイクロソフト社の顧客は、当社の製品をスムーズ入手でき、また効果的にご利用いただけるようになります。

Microsoft Azure Marketplace や Microsoft AppSource は、セキュリティおよび互換性テスト基準を満たした様々なアプリケーションを取り揃えています。そこから、チームビューワーのソリューションを見つけ、数クリックで購入することができるため、調達を大幅に簡略化することが可能になります。『[TeamViewer Tensor](#)』や『[TeamViewer Frontline](#)』の購入は、Microsoft Azure Consumption Commitment (MACC) プログラムに完全に適用されるため、マイクロソフト社を通じたアプリの利用価値をより一層高めることができます。

当社の製品群は、マイクロソフト社の主要なソリューションから利用することができます。『[TeamViewer](#)』のリモートアクセス、コントロール、サポート機能は Microsoft Intune、Teams、Dynamics 365 で、『[TeamViewer](#)』ソリューションへのシングルサインオンには Azure、『[TeamViewer Frontline](#)』は Microsoft HoloLens 上で実装されます。

チームビューワーのビジネス開発担当エグゼクティブ・バイス・プレジデントであるアルフレッド・パトロン (Alfredo Patron) は次のように述べています。「長年に渡りマイクロソフト社のソリューションで当社製品がご利用いただけるよう開発を進めてきました。リモート IT サポートからウェアラブルデバイスでの AR による現場作業支援まで、未来の働き方と業務のデジタル変革を融合させるビジョンは、当社の AR ソリューションに反映されています。Microsoft Azure Marketplace と Microsoft AppSource で『[TeamViewer Tensor](#)』と『[TeamViewer Frontline](#)』提供することにより、購入プロセスのスピードアップだけでなく MACC プログラムから最大のビジネス価値を引き出すことが可能になります。」

マイクロソフト社の Microsoft Azure Platform 担当ゼネラル・マネジャーであるジェイク・ズボロフスキー (Jake Zborowski) は、「チームビューワーという優れたパートナーのエンタープライズ・ソリューションを Microsoft Azure Marketplace と Microsoft AppSource を通じて世界中のクラウド顧客に紹介することができるようになったことは素晴らしいことです。Azure Marketplace と AppSource では、Azure とシームレスに作動することが試験された信頼ある世界中のパートナーのソリューションを取り揃えています。そうすることで、お客さまに世界品質のデジタル体験を提供しています。」

『[TeamViewer](#)』は、[Microsoft AppSource](#) のこちらと [Microsoft Azure Marketplace](#) のこちらから購入頂けます。

###

TeamViewer (チームビューワー)について

チームビューワーはリモート接続プラットフォームのグローバルリーダーとして、デジタル化を推進するあらゆる規模の企業を支援しています。リモート接続ソリューションである『TeamViewer』は、PC、モバイル端末、工場の機械やロボットなどのデバイスと人、そして場所や時間を問わず世界のユーザーとの接続を可能にし、セキュリティの高いリモートアクセス、サポート、コントロール、コラボレーション機能がいかなるオンライン上のエンドポイントでも利用可能です。個人向けには無償で提供しており、現在の登録者は 60 万人。法人は中小企業から大企業まで多様な業種で利用されています。チームビューワーはデバイスの分散化、自動化、ニューノーマルといった環境の変化に柔軟に対応しながら AR、IoT、AI の分野での DX やイノベーションを主導しています。会社設立以来、『TeamViewer』がダウンロードされているデバイスは現在 25 億台に達しています。

会社設立は 2005 年。本社はドイツのゲッピンゲン、従業員は全世界で約 1,500 名。2020 年度の売上は約 4 億 6,000 万ユーロ。TeamViewer AG (TMV) はフランクフルト証券取引所に上場しており、MADAX 株式指数構成銘柄となっています。TeamViewer ジャパン株式会社は TeamViewer の日本法人として 2018 年に設立されました。日本法人のウェブサイトは <https://www.teamviewer.com/ja/>